

月別時間割 (第2クール)

1: 総括管理部

2: 健康管理部

3: 作業管理部

4: 作業環境管理部

2026.2.2月		2026.2.3火		2026.2.4水		2026.2.5木		2026.2.6金	
09:00 12:10 ●金子誠二 100-3602 1 ■企業における教育(2) 専門 3	09:00 10:30 ●筒井保博 100-2602 1 ■産業保健総合支援センターとの連携(2) 専門 1.5	09:00 12:10 ●市川佳居 200-4602 1 ■メンタルヘルス: 事業場外資源によるケア(2) 専門 3	09:00 10:30 庄司卓郎 300-0202 1 口ヒューマンエラー(2) 専門 1.5	09:00 10:30 ●山本健也 400-0702 1 ■化学物質の自律的な管理—「健康障害発生リスク」を専門 考慮したばく露管理の考え方(2) 専門 1.5					
2 同上	10:40 12:10 榎原毅 300-0602 2 □デジタルメンタルヘルスと作業管理(2) 専門 1.5	13:00 14:30 ●上田厚 100-3402 3 □農業における産業保健(2) 専門 1.5	10:40 12:10 ●筒井隆夫 200-1202 2 □上肢障害の評価と対策(2) 専門 1.5	13:00 14:30 ●岡原伸太郎 100-2902 3 ■外資系企業・国際展開する企業における産業保健活動 専門(2) 1.5					
13:00 16:10 榎原毅 300-0501 3 □新しい自律的作業管理(1) 実地 3	13:00 14:30 ●上田厚 100-3402 3 □農業における産業保健(2) 専門 1.5	14:40 17:50 ●真崎義憲 200-4902 4 ■企業内のパンデミック拡大防止の実例—問題解決における情報の重要性—(2) 専門 3	13:00 17:50 川波祥子 100-4208 3 □職場巡視の実際(8) <(株)デンソーカー九州> 専門 4.5	14:40 16:10 ●弘中知行・佐藤昌哉 300-0402 4 □安全管理の実際(2) 専門 1.5					
4 同上	16:20 17:50 ●保利一 400-0402 5 □新しい化学物質管理者の役割と産業医との連携(2) 専門 1.5	16:20 17:50 ●保利一 400-0402 5 同上	16:20 17:50 ●保利一 400-0402 5 同上	16:20 17:50 ●加藤憲忠 200-3001 5 ■睡眠と労働衛生(1) 専門 1.5					
2026.2.9月		2026.2.10火		2026.2.11水		建国記念の日		2026.2.12木	
09:00 12:10 石丸知宏 100-1102 1 □産業医と倫理(2) 専門 3	09:00 12:10 真船浩介 200-4102 1 □積極的傾聴法(2) 実地 3	09:00 12:10 柴田喜幸 100-3906 1 □労働衛生・健康教育実習(6) 専門 3	09:00 10:30 東秀憲 300-1802 1 □個人用保護具の管理(2) 実地 1.5						
2 同上	2 同上	2 同上	10:40 12:10 ●諸富伸夫 100-2402 2 ■労働衛生行政における厚生労働省の役割と部局間連携 専門(2) 1.5						
13:00 16:10 山田晋平 300-1002 3 □国内外の最新動向を踏まえた作業姿勢評価(2) 実地 3	13:00 14:30 西田千夏 100-4002 3 □安全衛生委員会(大学委員会参加)(2)	13:00 14:30 大和浩 200-0902 3 □電子タバコ・加熱式タバコの健康影響(2) 専門 1.5	13:00 16:10 松嶋康之 200-3302 4 □脳血管疾患に対する両立支援(2) 専門 1.5	13:00 14:30 岩田勲 100-5002 3 □産業医学と総合診療・家庭医療との連携(2) 専門 1.5					
4 同上	14:40 16:10 ●内野文吾 200-1902 4 ■外国人労働者の健康管理(2) 専門 1.5	16:20 17:50 堀江正知 200-0402 5 □熱中症予防対策(2) 専門 1.5	16:20 17:50 藤原広明 300-1402 5 □勤務様態と生体リズム(2) 専門 1.5	14:40 16:10 ●小橋正樹 100-4504 3 □産業医活動の実際(4) 専門 3					
16:20 17:50 ●樋口善之 300-0802 5 ■高齢者の作業管理(2) 専門 1.5				16:20 17:50 上野晋 200-5202 5 □皮膚吸収性物質の発がん(2) 専門 1.5					
2026.2.16月		2026.2.17火		2026.2.18水		2026.2.19木		2026.2.20金	
09:00 10:30 根本一樹 200-3502 1 □産業医学と呼吸器疾患(2) 専門 1.5	09:00 10:30 鈴木克典 200-3902 1 □職場で問題になる感染性疾患の健診、感染対策(2) 専門 1.5	09:00 12:10 ●中原浩彦 400-0502 1 □自律的な化学物質管理—リスクアセスメントにおける専門 CREATE-SIMPLEの活用(2) 専門 3	09:00 12:10 永田昌子 200-3202 1 □治療と仕事の両立支援(2) 実地 3	09:00 12:10 川波祥子 100-4605 1 □ケースメソッドによる事例検討(5) 専門 1.5					
10:40 12:10 上田大佑 200-3802 2 □有害業務による歯科異常と生活習慣病としての歯科疾患(2) 専門 1.5	10:40 12:10 西田千夏 100-4102 2 □学内産業医活動: 職場巡視(2)	2 同上	2 同上	2 同上					
13:00 16:10 ●清水智意 100-4503 3 □産業医活動の実際(3) 専門 3	13:00 14:30 大河原眞 200-1702 3 □在宅勤務者の健康管理(2) 専門 1.5	13:00 16:10 ●三柴丈典 100-1002 3 □産業医実務に役立つ「生きた法知識」～メンタル、健専門 康情報、化学物質管理を中心とした(2) 専門 3	13:00 17:50 五十嵐侑 300-2002 3 □職場改善の実例(2) < TOTO (株) > 専門 3	13:00 14:30 岩田勲 100-5002 3 □産業医学と総合診療・家庭医療との連携(2) 専門 1.5					
4 同上	14:40 17:50 森晃爾 100-1602 4 □ケースメソッドによる統括産業医のマネジメント(2) 専門 3	16:20 17:50 ●小山倫浩 400-1401 5 ■有害ガスと酸素欠乏(1) 専門 1.5	4 同上	14:40 16:10 ●廣尚典 200-4302 4 □精神障害の労災問題(2) 専門 1.5					
16:20 17:50 樋上光雄 400-1802 5 □作業環境の評価と対策(室内環境)(2) 専門 1.5	5 同上		5 同上	16:20 17:50 ●武田俊 200-1302 5 □職場における腰痛対策(2) 専門 1.5					
2026.2.23月		天皇誕生日		2026.2.24火		2026.2.25水		2026.2.26木	
1	09:00 10:30 宮内博幸 400-0302 1 □作業環境の評価と対策(化学物質等)(2) 専門 1.5	09:00 12:10 中谷淳子 200-2302 1 □健康診断における保健指導の実際(2) 実地 3	09:00 12:10 五十嵐侑 100-4607 1 □ケースメソッドによる事例検討(6) 専門 3	09:00 10:30 庄司卓郎 100-2302 1 □製品安全と品質管理(2) 専門 1.5					
2	10:40 12:10 ●井上仁郎 400-1601 2 □作業環境の評価と対策(騒音)(1) 専門 1.5	2 同上	2 同上	10:40 12:10 ●江口泰正 200-2902 2 □ヘルスリテラシーと健康教育(2) 専門 1.5					
3	13:00 16:10 森本・和泉・友永 400-0202 3 □SDSの読み方・活用方法(2) 専門 3	13:00 16:10 森晃爾 100-1402 3 □労働安全衛生マネジメントシステム(2) 専門 3	13:00 14:30 斎藤光正 200-1002 3 □生物因子のリスクアセスメント(2) 専門 1.5	13:00 14:30 新開隆弘 200-4502 3 □精神疾患と健康管理: 職場不適応(パーソナリティ障害、発達障害、アルコール依存症)(2) 専門 1.5					
4	4 同上	4 同上	4 同上	14:40 16:10 ●坂本史彦 200-2101 4 □特殊健康診断の実際(1) 専門 1.5					
5	5	16:20 17:50 ●樋木繁之 100-1502 5 □労働安全衛生マネジメントシステム監査(2) 専門 1.5	16:20 17:50 永田竜朗 200-1102 5 □情報機器作業の健康管理(2) 専門 1.5	14:40 17:50 ●玉井行人・下田功 100-1702 4 □企業経営と産業保健(2) 専門 3.0					
5			5 同上	5 同上					

★学外者・本学教職員の方はこちらをご参照下さい。

・~~印の講義は、満枠もしくは学内者(実務講座未修了者)を優先させていただく講義のため、お申し込みできません。ご了承ください。~~

・■遠隔講義を受講の場合、単位取得のためには、**本学内で講義を受講する必要があります。(受講用の教室を準備いたします。)**